



感じて動く ~ Feel & Move ~

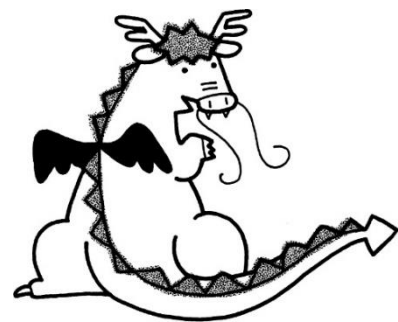
目指す児童像：かしこさいっぱい やさしいいっぱい たくまさいっぱい

三城小学校 学校だより
R5.12.21 第15号
校長 田中康隆

2023年を振り返って

うさぎ年は、一般にうさぎの優しく温厚なイメージから家内安全、跳ねる姿から飛躍・跳躍・向上の年と言われています。それまで積み上げてきたことが大きく発展して実る年とも言われています。実際には、コロナ禍も落ち着き、世の中が平常に戻りつつあることを実感できた年ではなかったでしょうか。

それでも、この3年間で人間関係が希薄になってしまったことをはじめとした世の中の変化は、子供たちに大きな影響を与えているものと思われます。このことは、校内でも様々な形で現れてきました。子供たちが安全に安心して登校することは、学校にとっても、保護者の皆様にとっても、そして地域の方々にとっても共通の願いだと思います。子供たちは子供であるが故にまだまだ未熟です。特に社会性という部分では、集団の中で磨かれていく大切な時期を迎えています。発達の中で、自分たちだけで解決することは難しい場面もあります。何かご家庭でお困りのことやご心配なことがあれば、お気軽に学校へご相談ください。私たちは、お子さんの成長を願い、応援する味方として、常に保護者や地域の皆様と手をつないでいたいと考えています。



来年は辰年ですが、たつは十二支の中で唯一実在しない空想上の動物です。古来よりたつは神様の使いであり、昇り龍のイメージから、「勢い」「上昇」の年、大きな変化の年と言われています。この年をよいきっかけとなるよう、来年も子供たちの健やかな成長のために職員一同力を尽くして参ります。

どうか、よい年をお迎えください。

2学期終業式の話より

本日、12月21日(木)は、明日の荒天が予測されるため1日前倒して2学期の終業式を行いました。年の最後は全校児童の顔を見て話したかったのですが、朝から雪がちらつくほどの寒さだったので、各教室でリモートにて行いました。

以下は、私からの話です。

皆さんにとって今年はどうな一年でしたか。

私にとっては、いろいろな意味で「縁(人と人とのつながり)」を感じる一年となりました。例えば、この4月以前勤めていた三城小学校に帰って来ました。その時の子供たちや保護者の方と当時のことや今どうしているかをお話する機会があったのは、教員という職業を選び務めてきた私にとってとても大きな喜びでした。また、この秋、10年ほど離れていた趣味を、再開することになりました。これは思わぬところで教えてくださる方との出会いがあり、今は週末そこへ出かけ、汗をかくことが私の楽しみの一つになっています。

さて、学校でも、皆さんの「感じて動く」姿にうれしい思いをすることはばかりでした。例えばある1年生は、公園で見つけた木の実を、私にプレゼントしてくれました。きっと、秋の学習で「小さい秋」を見つけた喜びを私にも分けてあげたいと思ってくれたのでしょう。ある6年生の学級は、修学旅行の反省から自分たちが頑張ることを宣言し、毎日私のところにその報告に来ています。校長室の12月カレンダーには、たくさんのお花丸がつくようになりました。挨拶の上手な人、毎日トイレのスリッパを並べてくれる人、じゃんけんに来てくれた人たち等々、他にも数えきれないほどの人を大切に思い行動する姿、笑顔に出会うことができた2学期でした。皆さんの通知表にも担任の先生が見つけたよさがたくさん書いてありました。このような子供たちと出会えて、本当に素敵な一年になったと思います。

来年は、私たちの三城小学校が80歳の誕生日を迎えます。よいきっかけとして、来年も「感じて動く」、もっともっと素敵な三城小学校をつくっていきましょう。